

凝結遅延モルタルを用いたマスコンクリートのひび割れ抑制手法に関する研究

佐野, 忍

<https://doi.org/10.15017/1500706>

出版情報：九州大学, 2014, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	佐野 忍			
論文名	凝結遅延モルタルを用いたマスコンクリートのひび割れ抑制手法に関する研究			
論文調査委員	主査	九州大学	教授	園田 佳巨
	副査	九州大学	教授	日野 伸一
	副査	九州大学	教授	濱田 秀則

論文審査の結果の要旨

本論文はコンクリートの打継ぎ部に生じる可能性が高い温度ひび割れを防止するために、凝結遅延モルタルを用いた新しい工法の開発を試みたもので、凝結遅延モルタルの配合、熱伝導解析と温度応力解析を用いたひび割れ防止効果に関する定量的な検討、現場施工実験による施工管理法の検討などの新技術の開発に向けた総合的な検討を行った研究であり、コンクリート工学および構造工学上寄与するところが大きい。

よって、本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。